

人とつながる 豊かな心を育む 未来にひろがる はむらの学び

はむらの

教育



▲市公式サイト

(右から)
委員 塩田 真紀子
教育長職務 代理者 羽村 章
教育長 儘田 文雄
委員 永井 英義
委員 海東 朝美

▶教育長室にて



◆**新年を迎えて**
～教育委員会委員から～

〈教育長〉儘田 文雄

希望や勇気、向上心、奉仕や思いやりの心を支える感情があります。自尊感情です。この感情は、自分は「やればできる」、「伸びている」、「役立っている」ことを実感する、日々の経験によって育まれます。

今年も子供たちが、こうした実感を伴う経験をより多く積むことを願っています。

〈教育長職務代理者〉羽村 章

蛇年の今年は四半世紀の年でもあります。日常で蛇はあまり良い意味では使われませんが、その一方で医療と医学の象徴として、救急車のマークなどで広く世界で用いられています。羽村の子供たちが今年もつがなく過ごせるよう、そして次世紀につながる教育のために尽力します。

〈委員〉塩田 真紀子

5年前から働き方、学び方に大きな変化がありました。これに伴って子供と大人の居場所にも、変化があったように感じます。

誰にも居場所があり安心して学び自己実現できるように、微力ながら力を尽くしてまいります。

〈委員〉永井 英義

本年は、成長と結実の年といわれることがです。近年の不安定な世界情勢や、物価高騰、経済産業省DXレポートにある「2025年の崖」など様々な困難がありますが、皆様の努力が実を結び解決へ向かい、優しい年となることを願います。

〈委員〉海東 朝美

生涯学習推進のまち「羽村」の未来創りには、未来を支える子供たちと市民の皆様とが一緒になって創る、誰もが「自己実現」できる持続的な場づくりが欠かせません。人と人がつながり、多様な他者と協働していくコミュニティづくりを力尽くしてまいります。

人とつながる 豊かな心を育む
未来にひろがる はむらの学び

No. 107

令和7年(2025)
1月1日発行

編集・発行/羽村市教育委員会 〒205-8601 羽村市緑ヶ丘5-2-1 TEL042-555-1111 FAX.042-578-0131
市公式サイトURL <http://www.city.hamura.tokyo.jp/> E-mail:s700000@city.hamura.tokyo.jp

特集

多様なニーズに応じた
教育支援

全ての子供が健やかに成長することができるよう、子供の成長段階に応じた支援の充実に取り組みます。
このため、子供たちの発達の状況に応じて、ふさわしい教育ができるよう環境整備を進めています。

「はばたきファイル」の活用

「はばたきファイル」は、子供たちが健やかに成長するために、保護者と様々な機関が連携・協力して支援できるように、子供の様子や健康面の情報、これまで受けてきた支援の内容などを記載するものです。それらの情報は、大人たちが子供を理解し、一貫した指導・支援を行うことに役立てられます。

記載項目例

- 発達の経過
- 健診の記録
- からだの状態
- 相談履歴
- 成長の様子
- 支援の中での配慮や工夫
- その他

なお、「はばたきファイル」は、障害の有無に関わらず活用します。特に、幼稚園・保育園等から小学校に入学するときや、中学校に進学するときなどの指導・支援の引き継ぎに生かされます。



▲はばたきファイルについて(市公式サイト)

就学相談(転学含む)について

特別な支援を必要とするお子さんの就学・転学について、就学相談員が保護者の方と一緒に考えていきます。

対象 令和8年4月に小・中学校へ入学予定の方

※現在、小・中学校に在籍し、特別支援学級又は特別支援学校への転学をお考えの方は、各学校と相談の上、教育支援課へ御連絡ください。

※相談が遅れると、新入学や4月からの転学に間に合わない場合があります。早めの相談をお願いします。

初回相談 令和7年4月から令和7年9月末までにお申込みください。

電話 555-1111 (内線386)
教育支援課 就学相談員



◀就学相談について(市公式サイト)

特別支援教育コーディネーター

各学校には、特別支援教育に関する校内における中心的役割を担う「特別支援教育コーディネーター」がいます。

児童や生徒への指導や支援、環境調整だけではなく、必要に応じて、福祉や医療機関などの関係機関との連絡調整や保護者との窓口としてお話を伺う職務を行っています。



【問合せ】 教育支援課特別支援教育係(内線359)

羽村市立学校に設置している特別支援学級(固定学級)

●特別支援学級(知的障害)

地域社会の中で自立して生活が送れるよう、自分で考える力や豊かな心を育てるために体験を大切にしながらきめ細やかな指導・支援を行います。

【設置状況】

羽村西小学校(くすのき学級)
栄小学校(くぬぎ学級)
武蔵野小学校(むさしの学級)
羽村第一中学校(8組)
羽村第三中学校(E組)

●特別支援学級(自閉症・情緒障害)

情緒の安定を図り、円滑に集団に適応していくことができるように、児童・生徒の障害の特性や状況に応じた指導を行い、個々の能力や才能(スキル)を伸ばす視点に立ち、心身の調和的発達の基盤を培う指導・支援を行います。

【設置状況】

松林小学校(まつのこ学級)
羽村第三中学校(F組)



羽村市立学校全校に設置している特別支援教室(はばたき教室)

通常の学級に在籍し、発達障害等により、教育活動の一部に特別な指導・支援を必要とする児童・生徒に対し、状況に応じて以下のような「自立活動」の指導・支援を行います。

普段は在籍している通常の学級で学習しながら、週に数回、小集団や個別で指導を受け、得意なことを伸ばし、苦手なことを改善していきます。

市内小・中学校に在籍し、はばたき教室の利用を希望される方は、各学校に相談してください。

★
自分の合った学習方法を習得し、その方法を用いて、苦手な学習内容に取り組めるようにするための指導

◆
音読が苦手である。

◆
板書をノートに書くことが苦手である。

◆
計算が苦手である。

例3

★
必要な情報を精選するなどの配慮の中で、いくつかの情報から必要なものに焦点化する指導

★
順番に人の話を聞くなど、ルールに従って行動できるようにする指導

例2

◆
集中力を保つことが難しい。

◆
授業中に席を離れてしまう。

◆
忘れ物が多い。

◆
友達とコミュニケーションがうまく図れない。

◆
相手の立場になって考えることが難しい。

★
ロールプレイ等で、適切な会話ができるようにするための指導

★
物語を読んで、登場人物の気持ちを考えるなどの指導

例1

都立特別支援学校

特別支援学校とは、障害のある幼児・児童・生徒の将来の自立に向け、手厚く、きめ細やかな教育を行う学校です。東京都が設置しており、幼稚園から高等学校に相当する年齢段階の教育を、それぞれ幼稚部・小学部・中学部・高等部で行うと共に、学習上又は生活上の困難を改善・克服するための「自立活動」を実施しています。

視覚障害	八王子盲学校
聴覚障害	立川学園
知的障害	羽村特別支援学校
肢体不自由	あさる野学園
病弱	光明学園(世田谷区)

※都立の特別支援学校のほかに、国立大学附属や私立の学校もあります。

特別支援教室が対象とする障害の種類と程度

自閉症・情緒障害

自閉症又はそれに類するもので、通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とする程度

主として心理的な要因による選択性かん黙等があるので、通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とする程度

学習障害

全般的な知的発達に遅れはないが、「聞く」「話す」「読む」「書く」、「計算する」又は「推論する」能力のうち、特定のものの習得と使用に著しい困難を示すもので、一部特別な指導を必要とする程度

注意欠陥多動性障害

年齢又は発達に不釣り合いな注意力又は衝動性・多動性が認められ、社会的な活動や学業の機能に支障をきたすもので、一部特別な指導を必要とする程度

(出典)東京都教育委員会「特別支援教室の運営ガイドライン」

児童・生徒の保護者の皆さんへ

学校給食無償化のお知らせ

1月から当面の間、羽村市立小・中学校の給食を無償化します。
アレルギー疾患等で学校給食の申込みをすることができない児童・生徒の保護者におかれましては、学務係に問い合わせてください。



【問合せ】
学校教育課学務係
(内線 358)

「プリモライブラリーはむら(図書館)」から

図書館本館・
小作台図書室

蔵書点検のため休館します

【期間】2月25日(火)～3月6日(木)

利用者の皆様には御不便をおかけしますが、御理解と御協力をお願いします。
詳細については、「広報はむら1月15日号」を御覧ください。
蔵書点検前に本などを借りると、返却日が通常の2週間より長くなります。

蔵書点検って？

図書館に所蔵している図書や雑誌などの資料が正しい場所に置かれているか、行方が分からなくなっている資料がないかなどを一斉に点検することです。



▲職員が手に持っている機械で本のバーコードを読み取り、資料をカウントします。

他にも…
汚れのひどい本、水に濡れて波打った本、ページが破れてしまった本などの確認もしています。

【問合せ】 図書館 ☎ 554-2280

「S&Dスポーツアリーナ羽村」から

スポーツ推進委員募集中！

スポーツ推進委員は、市の非常勤特別職で、市内のスポーツ推進のための事業やスポーツに関する指導・助言を行っています。
一緒にスポーツの楽しさを広めていく活動をしませんか。

▼詳しくは
こちらから
(市公式サイト)



【問合せ】 スポーツ推進課

☎ 5555-0033

「郷土博物館」から

トピック 玉川上水をたどる④

三鷹駅～京王線初台駅 編

曲がりくねる水路

玉川上水の水路のほとんどは、水を流しやすいように直線や緩やかなカーブになっています。しかし、今回取り上げる区間には、曲がりくねった水路が2か所あります。

1か所目は、万助橋から牟礼橋までの間です。

2か所目は、京王線の代田橋駅から初台駅までの間です。

この2か所の区間にまっすぐな水路を掘るうとした場合、丘を削って低くしたり、谷を埋め立てて土手を作ったりしなければなりません。人力のみで工事を行った江戸時代ではとても難しい工事となったことでしょう。土地の起伏に合わせて工事を進めた人々の、苦勞と工夫が感じられます。

暗渠の上にある公園と緑地

現在、浅間橋から先の玉川上水は、地下に水路が通っている状態(暗渠)の部分が多くなっています。水路が国道20号線(甲州街道)と行き当た

る場所に「玉川上水の変遷」碑があり、ここからしばらくの間は上水路跡が3つの公園と1つの緑地になっています。その全長は約2キロメートルに及びます。



※電子地形図(国土地理院)を加工して作成。

【問合せ】 郷土博物館 ☎ 5558-2561

プリモホール ゆとろぎ」から

たしろちさと絵本原画展

絵本作家「たしろちさと」先生の「ぐんぐん、いいにおい」(グランまま社)と「ぼくはカメシオン」(グランまま社)の原画を展示します。

日時：1月22日(水)～2月2日(日) 午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)



会場：ゆとろぎ展示室

令和6年度 羽村市図書館児童文学講演会「たしろちさと 絵本ができるまで」

日時：1月26日(日)午後2時～午後4時
会場：ゆとろぎレセプションホール
※申込みなど詳しくは図書館まで
(図書館 ☎55412280)

杏林大学公開講演会

「ドイツの物語から読みとく 日本とドイツの親和性」

グリム童話をはじめとしたドイツ物語が日本で読み親しまれている理由や、日本とドイツの共通点、親和性を読み解きます。

日時：2月2日(日) 午後1時30分～午後3時30分

会場：ゆとろぎ講座室1

定員：60人(申込み順)

受講料：無料

講師：田中 洋氏(杏林大学外国語学部 准教授)



▲田中洋氏

申込方法：二次元コードの申込フォーム、ゆとろぎ窓口にて受付中



▲申込フォーム

国立音楽大学2024年度

マナー・ジメント実習 修了演奏会

国立音楽大学の学生が、未来の音楽界を担うアーティストの演奏会を創り出します。

日時：2月15日(土) 午後3時30分開演

会場：ゆとろぎ小ホール(自由席)

入場料：無料(直接会場へお越しください。)

出演：国立音楽大学学生

曲目：月の光／C・ドビュッシー、津軽海峡・冬景色／石川さゆり、残酷な天使のテーゼ／高橋洋子ほか

※曲目は変更になる場合があります。

HANDSIGNライブ

「手話×音楽の世界を体感しよう」

歌・ダンス・手話を融合し、新しいパフォーマンスを確立した先駆者の世界を体感してください。

日時：2月22日(土) 午後2時開演

会場：ゆとろぎ小ホール(全席指定)

入場料：一般前売1,500円

当日2,000円 高校生以下500円

チケット購入：ゆとろぎ窓口・ゆとろぎインターネットチケット

サービス、ゆとろぎオンラインチケット

サービス、ゆとろぎオンラインチケット



▲出演者 HANDSIGN SHINGO氏(左) TATSUO氏(右)



◀ ゆとろぎインターネットサービス(要利用登録)



◀ ゆとろぎオンラインチケット(座席指定不可)

【問合せ】

生涯学習推進課

☎57000707

教育随想

先日、新聞で「スウェーデンでは教科書を含む教材のデジタル化が進んでいたが、脱デジタル化にかじ切りをした。」という記事を読みました。本は『紙で読む派』の私は、心の中でニヤリとしてしまいました。そして本への思いを馳せ、忘れられない一冊を思い出しました。

『こりすのはつなめ』(作・浜田廣介 絵・柿本幸造)

冬眠しているくまに、りすは春の訪れを知らせに行きます。くまの手のひらには目覚めてすぐになめられるように、ぶどうや木の実をつぶしてこすりつけられてあり……という絵本です。五、六年前、小学校低学年のあるクラスで、朝読書の時間に読みました。そのクラスは、静かに聞いてくれる上に無邪気な反応もしてくれるので、読み手を喜ばせてくれる子供たちでした。その日、私がタイトルを読むと、一番前に座っていた子が「はつなめって？」と質問しました。「最後まで聞いていたら、分かるかもね。」と答えて読み始めると、集中して聞いていたようでした。そして、読み終わったときに「はつなめってそういうことか。」と、ポツリとその子が言いました。「はつなめ」について、本の中に直接的な説明はありませんが、考えながら聞いて自分なりに理解したのだと思います。私はこのことがうれしかったので、あとで担任の先生に話しました。すると「実はあの児童は、授業中は落ち着きがなく短時間しか集中できないので、今日はすごいなあ」と、後ろの方で感心して見ていました。」と話してくださったのです。絵本の力はすごいな、興味をもつことは力になるんだなど感じた出来事でした。

私は、書籍のデジタル化に反対しているわけではありません。が、紙に印刷された絵から感じる、こりすのふわっとした毛並みと温かさを、デジタル絵本でも感じられるのかは少々疑問わしい。しかし何冊でも持ち運びしやすく場所も取らないなど、利点もあります。

要は本を楽しむことです。授業でも生活の中でも趣味の読書でも、紙とデジタルをうまく使い分けて、本と永く付き合いたいと思います。



教育委員

塩田 真紀子

の形成 ～社会の形成者としての基盤づくり～

めて重要です。そこで教育委員会は、「規律ある生活を送る」「健康な心と体をつくる」「人と進んで関
階に即して、幼稚園・保育園、学校と家庭における主な役割を一覧表にまとめました。

小学校	中学校
第4学年～第6学年	
◆自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛ける。 ◆より高い目標を立て、くじけないで努力する。 ◆法やきまりを守り、自他の権利を大切にし義務を果たす。	◆時と場に応じた適切な言動をとる。 ◆より高い目標を目指し、希望と勇気をもってやり抜く。 ◆自主的に考え、誠実に実行してその結果に責任をもつ。
○自分で計画を立て、行動を振り返る機会を設ける。 ○自分の立てた目標を定期的に見直させる。 ○法やきまりの意義について指導する。	○時と場に応じた言葉遣いや行動について指導する。 ○自分の立てた目標の達成度を定期的を確認させる。 ○自分の言動について振り返る機会を設ける。
○家庭での過ごし方を振り返る機会を設ける。 ○自分で目標と達成に向けた計画を立てさせ、実行させる。 ○きまりを守り、義務を果たしたときに認め、褒め、励ます。	○礼儀やマナーについて一緒に考え、実行する。 ○親子で生き方について話し合う機会を設ける。 ○自分で考え行動し、責任を果たしたときに認め、褒め、励ます。
◆不安や悩みに対処するため、相談したり、運動したりする。 ◆活動を工夫して各種の運動の楽しさや喜びを味わう。 ◆栄養の偏りのない食事を心掛ける。	◆自分なりのストレスの対処法をもち、実践する。 ◆目的に適した運動の計画を立て取り組む。 ◆食事、運動、休養及び睡眠の調和のとれた生活を心掛ける。
○自分で工夫して遊んだり運動したりする機会を設ける。 ○体に必要な栄養のバランスを考えさせる。 ○自分の生活を振り返る機会を設ける。	○学年・学級の枠組を超えた教育相談活動を行う。 ○ストレスの対処法について指導する。 ○自分で続けられる運動を考えさせ、実行させる。 ○自分の生活スタイルを見直し、改善する機会をつくる。
○子供の小さな変化も見逃さないよう見守る。 ○食事の際、栄養のバランスを話題とする。	○親子でストレスに対処する方法を考え、実行する。 ○自分で継続できる運動を考えさせ、実行する。 ○栄養のバランスを考えた食事を自分で作る機会を設ける。
◆挨拶を習慣化し友達と仲良く、助け合う。 ◆自分と異なる意見や立場を大切に。（相互理解） ◆日々お世話になっている人に感謝し、伝える。	◆友達と互いに励まし合い、高め合う。 ◆人々の支えにより自分があることに感謝し、応える。 ◆それぞれの個性や立場を尊重し、謙虚に他に学ぶ。
○子供が協力して活動する機会を設ける。 ○周囲の方々の支えに気づき、感謝を伝える場を設ける。 ○多様な他者と触れ合い、助け合う活動を工夫する。	○互いに励まし合い、認め合っている姿を認め、褒め、励ます。 ○各行事について友達の頑張りを伝える機会を設ける。 ○多様な個性を認め、互いに学び合う機会を設ける。
○様々な人との関わりを家族で伝え合う。	○学校や社会の出来事などを家族で話し合う。
◆考えたこと等から課題を決め、収集した知識や情報を関連付け整理する。 ◆互いの立場や意図をはっきりさせながら話し合う。 ◆複数の本や文章などを選んで比べて読む。	◆課題の解決に向け、多様な方法で情報を集め活用しながら自分の考えを深める。 ◆課題の解決に向け、互いの考えを生かして話し合う。 ◆目的に応じて本や文章を読み、自分の考えを深める。
○収集した知識や情報を文章の構成や記述に役立つよう整理させる。 ○自分の考えと比べ、共通点と相違点を考えて聞くよう指導する。 ○各教科等で複数の文章を比べて読ませる。	○情報の収集・活用を繰り返しながら、自らの考えを再構築するよう指導する。 ○自分の考えや立場との違いを聞き分け、自らの考えの深化に生かすよう指導する。 ○読書生活を振り返り、本の選び方や読み方について考える機会を設ける。
○身近な事柄を話題とし、互いの考えを伝え合う。 ○家族で読んだ本の感想を伝え合う。	○家族で社会の出来事について話し合う。 ○家族で読んだ本を紹介し合う。
◆働くことの大切さと楽しさを知り、進んで働く。 ◆自分の役割を自覚し、協力して主体的に働く。 ◆社会に奉仕する喜びを知って公共のために働く。	◆働くことの意義を理解し、公共のために役立つことを行う。 ◆自分の役割と責任を自覚し、集団生活の向上のために働く。 ◆勤労の尊さや意義を理解し、奉仕の精神をもって働く。
○子供会活動等を通して人の役に立つことを実感させる。 ○学級や学校に貢献していることを実感できるよう、声を掛ける。 ○地域の清掃活動などの機会を設定する。	○生徒会活動や地域と連携した活動の機会等を通して、人の役に立つことを実感させる。 ○学校や地域に貢献していることを実感できるよう声を掛ける。 ○職場体験等を通して、勤労の尊さや意義を理解させる。
○自分でできる家事を決め、取り組ませる。 ○家族で地域のボランティア活動に参加する。	○自分でできる家事を増やし、取り組ませる。 ○地域のボランティア活動等に参加させ社会奉仕の精神を養う体験を増やす。

羽村市における 幼・保・小・中 望ましい習慣

子供たちをよりよい社会の形成者として育むに当たり、望ましい習慣を身に付けさせることは極める」「主体的に学ぶ」「喜びをもって働く」の各項目ごとに、幼児期から義務教育終了までの発達段階

習慣		幼稚園・保育園	小学校
			第1学年～第3学年
子供の姿	大人	学校・園では	◆笑顔で挨拶、元気に返事、きれいに後片付けを行う。 ◆共同の物を大切にし、みんなで使う。 ◆自分たちで遊び方やきまりをつくり、守って遊ぶ。
			◆笑顔で挨拶、元気に返事、身の回りを整える。 ◆自分でできることはやり、よく考えて行動する。 ◆約束やきまりを守り、みんなで使う物を大切にする。
子供の姿	大人	学校・園では	○教師・保育士が率先して挨拶等を行う。 ○物を大切に、譲り合って使うよう、声を掛ける。 ○遊び方やきまりをつくらせる。
			○自分の持ち物の管理及び整理整頓をさせる。 ○自分で考え行動できたときに認め、褒め、励ます。 ○学校の約束やきまりについて指導を徹底する。
子供の姿	大人	家庭では	○親が率先して挨拶、返事、後片付けを行う。 ○物を最後まで使い切るよう声を掛ける。 ○家での約束を明確にし、約束を守る大切さを伝える。
			○親が率先して身の回りの整理整頓を行う。 ○自分で考え行動できたときに認め、褒め、励ます。 ○約束を守った時に認め、褒め、励ます。
子供の姿	大人	学校・園では	◆早寝・早起き・朝ごはんを実行する。 ◆戸外で、友達と一緒に運動や遊びをする。 ◆楽しい雰囲気の中で、食べ物を進んで食べる。
			◆うがいや手洗い、歯磨きなど病気を予防する活動を進んで行う。 ◆誰とでも仲良く、健康・安全に留意して意欲的に運動する。 ◆何でも残さず、食べる。
子供の姿	大人	学校・園では	○朝の会で、起床から登園までの生活を振り返る機会を設ける。 ○戸外で遊ぶよう声を掛け、一緒に遊ぶ。 ○みんなで一緒に食事をする楽しさを味わわせる。
			○「一校一取組」、「一学級一実践」を充実させる。----- ○うがいや手洗い、歯磨きの仕方について繰り返し指導する。 ○休み時間に外遊びをするよう声を掛けるとともに、みんなで一緒に遊ぶ工夫をさせる。 ○健康によい食事の摂り方を考えながら食べるよう指導する。
子供の姿	大人	家庭では	○早寝・早起き・朝ごはん、うがい、手洗い及び歯磨きなどを自ら行わせる。----- ○家族で運動する機会を設ける。----- ○家族で食卓を囲み、会話をする。
			○好き嫌いをせず、食べさせる。
子供の姿	大人	学校・園では	◆身近な様々な人々と喜んで触れ合う。 ◆自ら挨拶を交わし、お礼の気持ちを述べる。 ◆思ったことなどを自分なりに表現する。
			◆自ら挨拶を交わし、友達と仲良くし、助け合う。 ◆日頃、お世話になっている人々に感謝する。 ◆相手のことを思いやり、親切にする。
子供の姿	大人	学校・園では	○高齢者をはじめ地域の人々と触れ合う活動を工夫する。 ○教師・保育士が率先して挨拶、お礼の言葉を述べる。 ○友達同士で思ったことを伝え合う。
			○学級全員で活動する機会を多く設ける。 ○職員や保護者等に感謝の気持ちを伝える機会を設ける。 ○帰りの会などで、友達の良さを伝え合う。
子供の姿	大人	家庭では	○親戚等と会う機会を増やす。 ○親が率先して挨拶を交わし、お礼の言葉を述べる。 ○子供の話を受け止め、最後まで聞く。-----
			○友達と仲良く、助け合うことの大切さを伝える。----- ○親が率先して相手の立場を考え、行動する。-----
子供の姿	大人	学校・園では	◆身の回りの事象に関心をもち、疑問を抱いて質問する。 ◆自分の考えを互いに言ったり、聞いたりする。 ◆絵本や物語に親しみ、自ら本に触れる。
			◆関心のあること等から課題を決め、必要な事柄を調べる。 ◆互いの話を集中して聞き、話題に沿って話し合う。 ◆本を楽しんだり知識を得たりするため、本や文章を選んで読む。
子供の姿	大人	学校・園では	○「ほかに考え方はないか。(多面的・多角的な視点)」、「筋が通って、分かりやすいか。(論理的思考)」、「本当にこれでいいか。(メタ認知)」という問いを子供が自ら発することができるよう指導する。----- ○子供の興味・関心を喚起する活動を工夫する。 ○相手のことを分かろうとして聞くよう指導する。 ○読み聞かせを行うとともに、絵本のコーナーを充実させる。
			○日頃から疑問点等を書き留めておくよう指導する。 ○事柄の順序に気を付け、話に反応しながら聞くよう指導する。 ○読み聞かせを行うとともに、本を紹介する活動を設ける。
子供の姿	大人	家庭では	○疑問や気付きを必ず受け止め、丁寧に答える。 ○読み聞かせを行うとともに、親が読書を楽しむ姿を見せる。
			○学校での出来事を話題とし、毎日会話する。 ○家族で図書館に行く。(家族で読書を楽しむ。)
子供の姿	大人	学校・園では	◆家の手伝いをする。 ◆後片付けや当番活動を行う。
			◆家の手伝いなどを進んで行い、役に立つ喜びを知る。 ◆働くことの良さを感じて、みんなのために働く。
子供の姿	大人	学校・園では	○手伝いをするとうまくいくことを伝える。 ○自分から進んで取り組んだときに認め、褒め、励ます。
			○学級において子供一人一人に役割をもたせる。 ○「あなたがいて助かる」など、認め、励ます言葉掛けを行う。
子供の姿	大人	家庭では	○手伝いを決め、行ったことを確認させる。 ○片付け方を教え、教えたとおりにできたときに認め、褒め、励ます。
			○自分で決めた手伝いを続けさせる。 ○子供が「役に立っている」と実感できる声を掛ける。

特定非営利活動法人羽村市スポーツ協会及び羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市のスポーツや文化活動を推進していくための団体です。

特定非営利活動法人

羽村市スポーツ協会

TEL 555-11698

羽村市スポーツ協会に

加盟しませんか

羽村市スポーツ協会は、広く市民を対象として、スポーツ振興や健康体力づくり等に関する事業を行い、明るく健康的な社会の建設に寄与することを目的に活動しており、現在、19のスポーツ団体が加盟しています。

各加盟団体が相互に連携し、羽村市が主催するスポーツ事業に協力するなど、市民スポーツの振興に重要な役割を担っています。

加盟団体は、東京都や市町村主催の大会への参加や、優先的に大会等の会場確保ができるなどの利点があります。興味がある団体の皆さんは、左記まで問い合わせてください。

入会金 10,000円

会費 15,000円/年

入会方法 申請書の提出

問合せ NPO法人羽村市スポーツ協会

電話

555-11698

FAX 555-11699

メールアドレス

taikyou@herb.ocn.ne.jp

羽村市文化協会

TEL 579-2772

「伝統文化交流事業inゆとろぎ」

「ゆとろぎでお正月を遊ぼう！」

「新年にふさわしい伝統文化・邦楽を生でお楽しみください」

日時 1月12日(日) 午前11時～午後2時

会場 ゆとろぎ1階ホワイエ、交流広場ほか

内容 書き初め、初釜、初生け、コマまわし、羽根つき、チャリテイ手作り陶芸・手芸販売、ふれあいカフェ

主催 羽村市教育委員会

協力 羽村市文化協会

第103回 ゆとろぎ邦楽サロンコンサート

「新春・邦楽のしらべ」

日時 1月12日(日) 正午～午後1時

会場 ゆとろぎ1階ホワイエ

出演 琴・尺八／羽村三曲会

詩吟／詩吟サークル西吟会（書道吟／書：田村好）

南京玉すだれ／南京玉すだれ仙の会

かっぱれ／羽村かっぱれさくら会

主催 羽村市文化協会

共催 羽村市教育委員会・羽村市音楽連盟

第5回 ゆちかな一歩展&初めの一歩体験教室

ニット、ハワイアンキルト、俳句、絵手紙、生け花、木工等小作品を文化協会会員が展示します。

日時 3月13日(木)～3月16日(日)

会場 ゆとろぎ展示室 ほか

「初めの一歩体験教室」

日時 3月15日(土) 午前10時～午後4時

会場 ゆとろぎ音楽練習室ほか

主催 羽村市文化協会

後援 羽村市教育委員会

詳細が決まり次第、文化協会公式サイトにてお知らせします。



「はむらの教育」を御覧になった意見・感想をお聞かせください

掲載内容の充実を図ることを目的として、御覧になった意見や感想をお聞かせください。頂いた意見等は、今後の紙面作りの参考とさせていただきます。



意見等の
入力フォーム

INFORMATION

羽村市役所 (代表) Tel 555-1111

プリモホールゆとろぎ	Tel 570-0707	羽村東小学校	Tel 554-5663	武蔵野小学校	Tel 555-6904
プリモライブラリーはむら(図書館)	Tel 554-2280	羽村西小学校	Tel 554-2034	羽村第一中学校	Tel 554-2012
郷土博物館	Tel 558-2561	富士見小学校	Tel 554-6449	羽村第二中学校	Tel 554-2041
S&Dスポーツアリーナ羽村 (スポーツセンター)	Tel 555-0033	栄小学校	Tel 554-2024	羽村第三中学校	Tel 555-5131
S&Dスイミングプラザ羽村 (スイミングセンター)	Tel 579-3210	松林小学校	Tel 554-7800	教育相談室	Tel 090-5258-1223
弓道場	Tel 555-9255	小作台小学校	Tel 554-1431	適応指導教室	Tel 090-1406-1223
				ハーモニースクールはむら	Tel 090-3237-1331